

学校だより

豊かっ子



喜多方市立豊川小学校
令和3年11月8日(月)
発行者 校長 遠藤 信恵
第14号

【教育目標】 健康で自らを育てる 心豊かな児童の育成

◎ (心も体も) つよい子 ◎ (自然と友達に) やさしい子 ◎ (真剣に) まなぶ子

自己ベストを目指して、走り切る！ ～校内マラソン記録会～

10月29日(金)、さわやかな秋晴れの下、校内マラソン記録会を行いました。記録会は誰かとの競い合いではなく、自分自身への挑戦の場です。これまでの自分の記録や順位を超えるために、最後まであきらめずに走り切ることが目標です。今回、朝のマラソンでは、マラソンカードを使って自分が走った記録を蓄積していきました。1枚で校庭百周分のマラソンカードが終わる度に、職員室に新しいカードを取りに来る姿がとても誇らしげでした。



【沿道の声援を力に】

本番では、たくさんのおうちの方や沿道の地域の方の応援を力に、練習以上に頑張る姿が見られ、たくさん子ども達が自己ベストを更新しました。走り終えた時の満足感も悔しさも、これまでの練習に本気で取り組んできたからこそ味わえる感覚だと思います。ただ、残念なことに、学年が上がるにつれ朝のマラソンにあまり参加しない子ども達が多かったように思います。苦手なことや辛いことにも向かっていくたくましさを身に付けさせることや、下学年に手本を示せるよう上学年としての自覚を育てることが課題であると感じています。

安全監視員としてご協力いただいた保護者の皆様と豊川ながら見守り隊の皆様には、心より感謝申し上げます。保護者の皆様、地域の皆様には、温かい声援をありがとうございました。



【スタート直前はドキドキ】



【自己ベスト目指して走る！】



【ゴール前の大接戦】



【頑張りをつたえ合う】

○ がんばり賞 (朝のマラソンのとき、学年で一番多く校庭を走っていた児童)

1年 安部 蓮人さん、岩渕 優心さん 2年 吉田 啓悟さん、松川 優菜さん

3年 樫山 凌太さん、結城 豊湧さん、坂内萌々華さん

4年 中川 航佑さん、上野 杏さん 5年 樫山 悠希さん、大江 直さん

6年 赤城 魁晟さん、麻生 結愛さん

○ とくべつ賞 (マラソンカードが4枚目になった児童)

3年 樫山 凌太さん、3年 結城 豊湧さん

マラソンカード



○ 各学年の男女別1位 ※ 後日、全員に記録証を渡します。

1年 石川 和希さん、岩渕 優心さん 2年 三橋理維斗さん、江川 友香さん

3年 立川 薫さん、坂内萌々華さん 4年 佐原 聖弥さん、雪 里愛菜さん

5年 高崎 倖さん、松下 奈永さん 6年 坂内 琉輝さん、須田 結奈さん

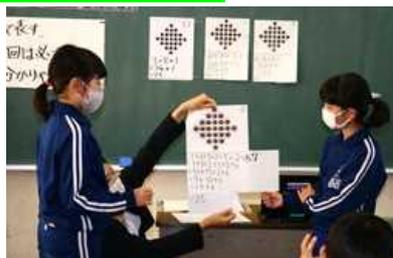
雪囲い作業、お世話になりました

6日(土)、PTAの社会・設備部と総務部の皆様に、横断旗の撤去、サッカーゴールと防球ネットの撤去、落ち葉集め等を行っていただきました。お陰様で安心して雪の季節を迎えることができます。寒さが身にしみる中、早朝よりご協力ありがとうございました。



学力向上をめざす校内研修の取組 ～第5回授業研究会～

10月27日(水)、4年生で算数科の研究授業を行いました。今回の課題は、「ドットの数を、①1つの式で、②かけ算を1回は必ず使って、③きれいにわかりやすく分ける。」というもので、きれいにわかりやすく分けることがポイントです。よい例と悪い例を確認すると、各自が黙々とワークシートに向き合いました。なかなか考えが出てこない子ども達は、教室の後ろの「助け合いエリア」で、T2の教頭先生からヒントをもらいながら考えました。一人一人が様々な分け方を見つけ出し、代表児童が自分の考えを発表する場面では、クイズ形式で意欲を高めていました。自分の考えと同じ考えの発表には思わず歓声が上がり、友達の考えが素晴らしいと「すごい！」という素直な声が聞こえてきました。紙の教材やタブレットの活用など、視覚的にわかりやすく子ども達を意欲的にするための仕掛けがたくさんあり、生き生きと活動する姿がとても印象的な授業でした。



【友達の考え方を説明する】

「家庭学習・メディアコントロール強化週間」の結果

中学校区で取り組んでいる「オフ・スクリーン強化週間」とは別に、今回は教育講演会「スマホ・携帯安全教室」での学びを受けて、実践力を高めるため、本校独自で「家庭学習・メディアコントロール強化週間」の取組を行いました。ご協力、大変ありがとうございました。

家庭学習時間は、上学年ではめやすとなる時間には少し足りていません。読書時間は、情操面の育成や語彙力・表現力等を高める効果を考えると、もっと増やしたいところです。メディア利用については、平日は時間を減らすように意識して取り組んだ児童も多く見られましたが、個人差が大きく、各家庭での自由な時間の使い方が課題です。また、4年生から利用時間が急激に増加しています。親が子どもに何のためにゲーム機や通信機器を与えているのかをよく考え、「ペアレントコントロール（フィルタリングや小学生モードの設定、長時間利用を防ぐ設定、課金や位置情報の設定等）」で安心な利用環境づくりをよろしく願いいたします。※6年生の提出率は50%でした。次回は17日からですので、ご協力をお願いいたします。

* 家庭学習・読書・メディア時間の1日平均*

	1年	2年	3年	4年	5年	6年
家庭学習時間(分)	29.7	35.1	54.6	46.7	57.2	57.8
読書時間(分)	14.4	17.3	22.5	20.0	25.5	25.7
メディアにふれた時間(分)	48.4	36.6	38.7	72.7	72.8	87.9
平日(分)	39.5	29.8	32.2	58.0	67.1	78.7

受賞おめでとう！

◇ 第67回耶麻地区読書感想文コンクール

入選 1年 渡邊 遥月さん 2年 秋庭 楓花さん 3年 立川 薫さん
 入選 4年 安部 愛理さん 5年 雪 舞依夢さん 6年 大須賀凜子さん

◇ 耶麻地区作文コンクール

特選 5年 渡邊 月渚さん
 入選 4年 渡部 礼士さん
 佳作 1年 手代木玲愛さん 2年 新国小百合さん
 佳作 3年 樫山 凌太さん 6年 佐原 隆斗さん



【全校集会での表彰】

◇ 第26回智恵子のふるさと小学生紙絵コンクール

優秀賞 3年 立川 薫さん

◇ 「楽しい子育て全国キャンペーン～家庭で話そう！我が家のルール・家族のきずな・命の大切さ～三行詩コンクール」福島県PTA連合会審査会

優良賞 3年 結城 豊湧さん